

創立記念日

今日は汐入小学校の144回目の創立記念日です。

明治5年(1872年)に稲岡学舎が創立され、児童数43名(男子31名・女子12名)教職員3名でスタートしました。その後、稲岡から汐留、そして、明治23年(1891年)に現在の地に移転してから移転した日である11月25日が創立記念日となったとのことです。

児童数が、最大で、2445名を数えた時もあったようです。その時は、児童を午前の部と午後の部の二つに分ける二部授業というやり方で授業を行っていたとのことです。

その後、学区を諏訪小学校と分けたり、坂本小学校や青葉小学校へと分離したりして、今の汐入小学校の学区がまとまっていったようです。

私が教員になった当時(昭和57年(1982年)頃)は416名の児童数だったようです。現在は108名です。児童数が多かったときに比べると、学年の違い関係なく、子どもたちの結びつきが深いように感じます。特に、運動会の昼休みに、校庭の真ん中で、大勢の子どもたちがお菓子交換をやっていた姿にはほほえましさを感じました。

汐入小学校の学校教育目標は『人間性豊かな子ども』です。そういったほほえましい姿も人間性の豊かさにつながるものと考えます。これからも子どもたちのより良い結びつきを深めていくために指導や支援を継続していきます。145年目に入るこれからもよろしくお願いいたします。

おまつり

おまつりが二つ続きました。一つは、1・2年生による『おまつり』で、もう一つはPTAによる汐っ子まつりです。

1・2年生によるおまつりは、ゲームコーナーを企画・運営して、横須賀幼稚園のお友だちを招待して楽しんでもらったり、汐っ子まつりの授業参観では保護者の方々に楽しんでもらうというものです。ゲームの内容だけでなく、接客もなかなかしっかりしたものでした。『おもてなし』が行き届いたものでした。



汐っ子まつりは、PTAによるものですが、6年生がバザーを、5年生がゲームコーナーを、それぞれ企画・運営しています。特に、6年生のバザーでは、地域の皆様のご協力により多くの商品を集めることができました。感謝申し上げます。

子どもたちが楽しい時間を持つことができました。PTAの皆様、本当にありがとうございました。



